

住民自治協議会だより

# おのえ

第26号

おのえ住民自治協議会 <小野江町380番地1 小野江公民館内 TEL 0598-67-9813 (午前中のみ)

## “避難訓練” 1/23（日）

毎年10月に行われていた防災・減災訓練。今年度はコロナの影響で延びに延びて1月の寒い中、なんとか実施することができました。

各地区、各家庭から歩いて、小学校の運動場に避難という形での訓練をしました。コロナ禍に配慮して、手指の消毒・ボードを使って受付用紙に各自記入いただくなど、対策も万全に行いました。その後、11月に地域の皆さんに協力をお願いしました『防災・減災アンケート』の結果報告を発表しました。（＊結果をまとめましたので、参考にしてください。裏面もあり。）

そして、災害時用マンホールトイレの設置実演、小学校校舎屋上への避難訓練を行い、全行程を終了しました。

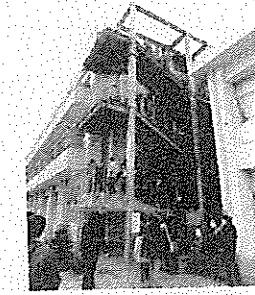
今後も小野江地域の皆さんそれぞれが、考え、判断し、行動に移せるような、災害に対する意識をもっと高めていけるような訓練を行っていきたいと考えております。ぜひとも参加協力をあわせてお願いします。



受付用紙にボードで記入



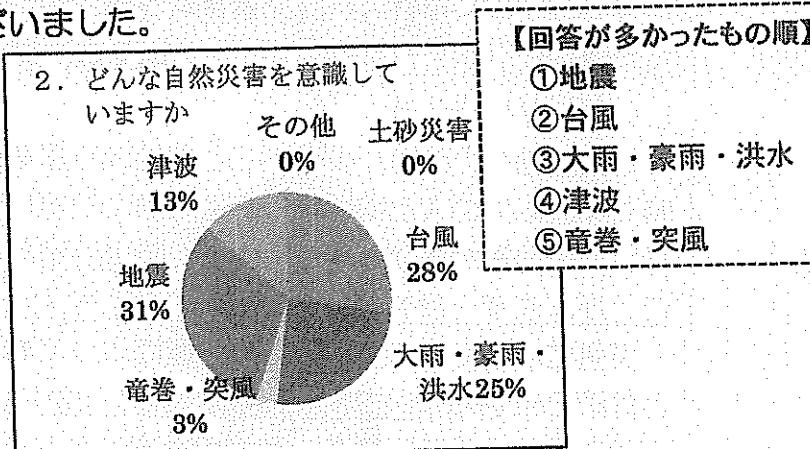
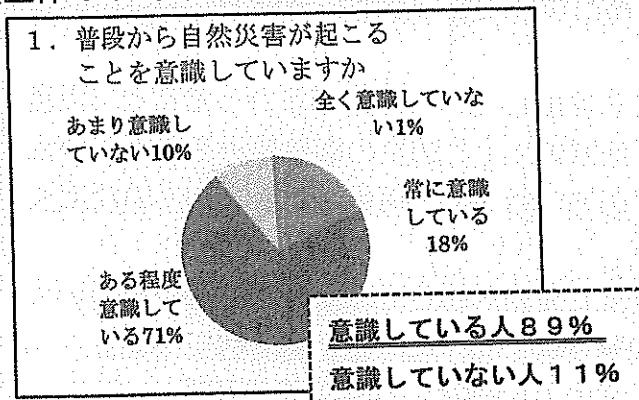
マンホールトイレ設置実演



屋上への避難訓練

## 『防災・減災のためのアンケート』 結果報告

11月に小野江地域の皆さんに、協力お願いしましたアンケートの結果を報告させていただきます。小野江地区住民戸数は1013戸（R4.1月時点での自治連報告数）、その内、回答数が350件（全体の35%）でした。ご協力ありがとうございました。



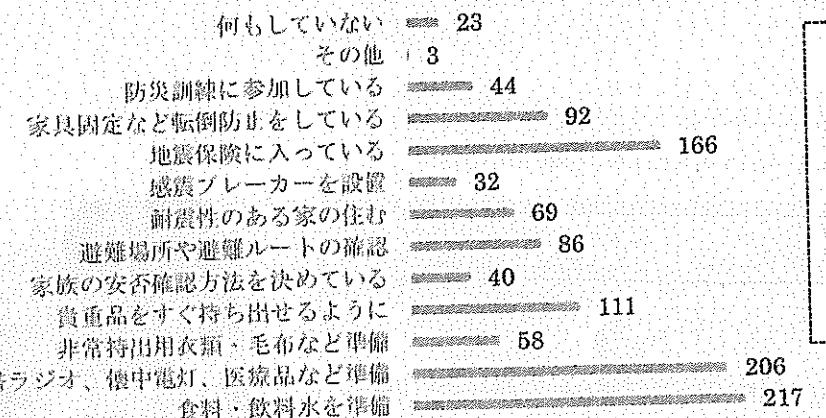
## 令和4年度 おのえ住民自治協議会 定期総会

日時：3月27日（日）午後10時～

場所：小野江公民館 大研修室

※コロナ禍の状況により、中止となる場合があります。

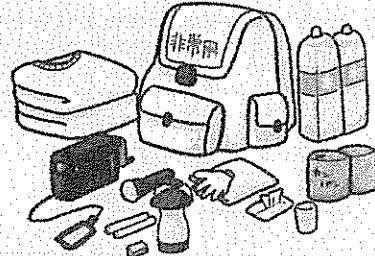
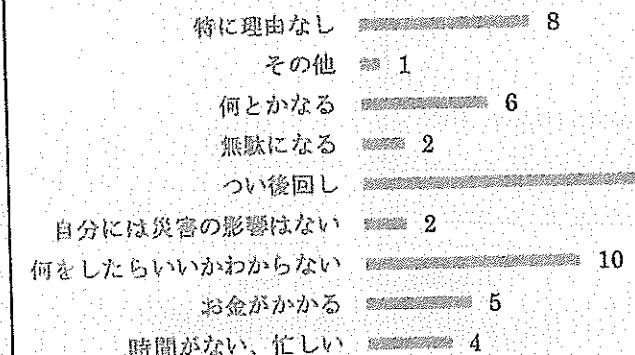
3. 災害に備えてどのような準備をしていますか



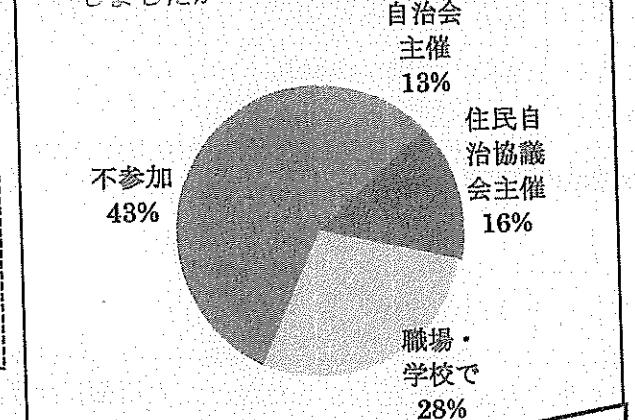
### 【回答が多かったもの順】

- ①食料・飲料水
- ②携帯ラジオ・懐中電灯・医療品など
- ③地震保険
- ④貴重品をすぐ持ち出せる
- ⑤家具の固定など

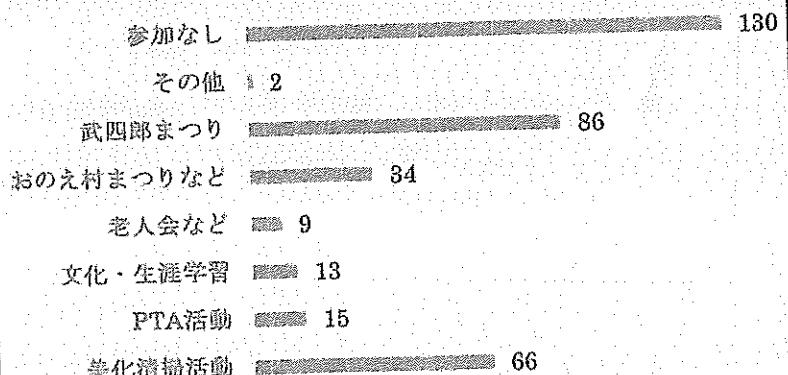
4. 災害の準備をしていないと答えた人の理由は



5. この5年間で防災活動に参加しましたか

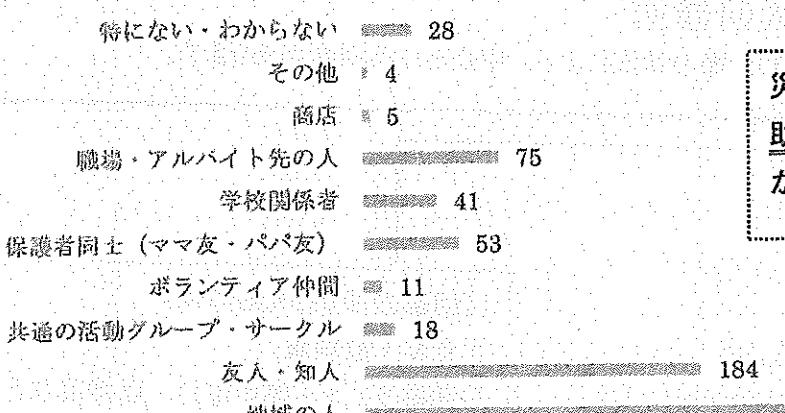


6. 防災活動以外の地域活動に参加しましたか



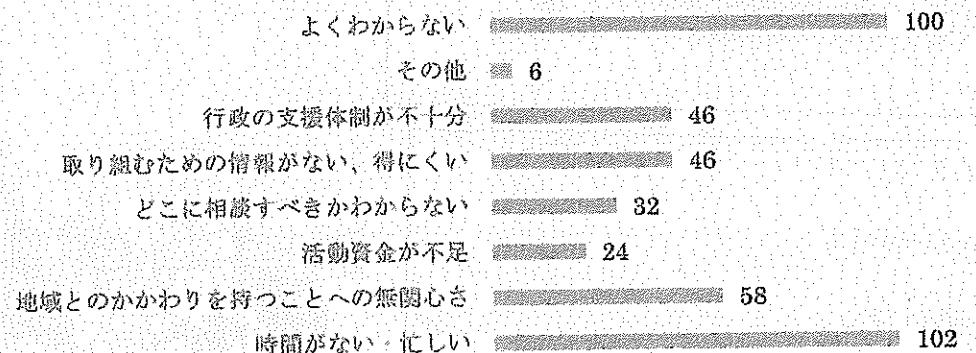
防災活動やそれ以外の地域活動などに参加していない人が多い。

7. 災害時に家族以外の人と助け合うことを考えた際、どういった人と防災の取り組みをしていきたいですか

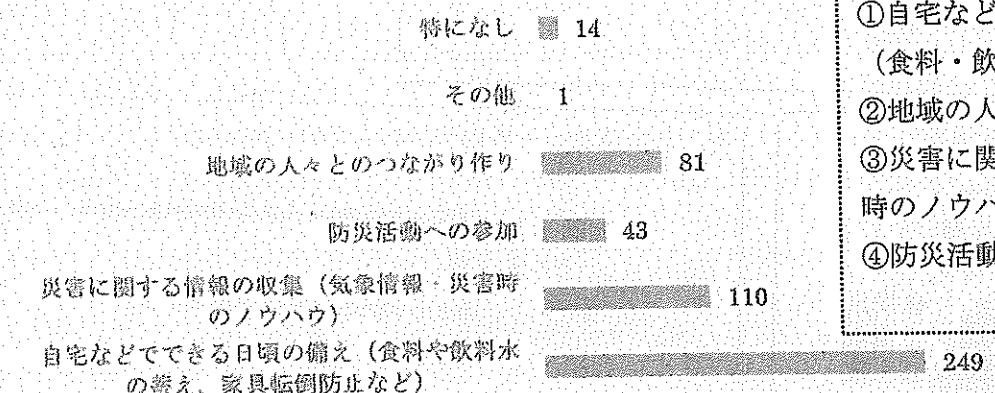


災害時に家族以外では、「地域の人」と助け合うことが大切だと考えている方が多い。

8. 防災への取り組みで障害になっていると感じることは何ですか



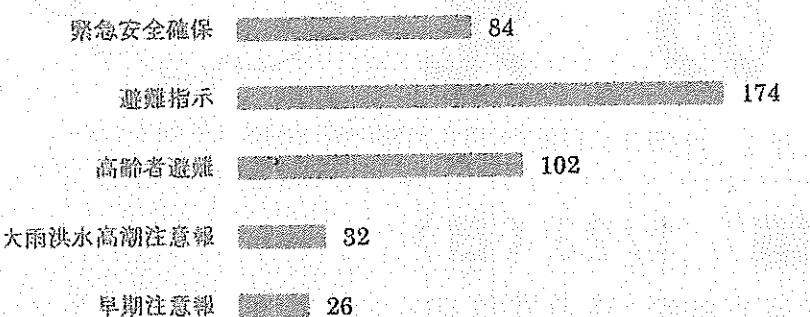
9. 防災に関して今後さらに取り組んでいきたい事はありますか



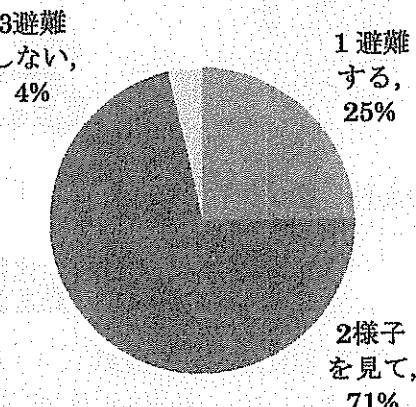
【回答数が多かった順】

- ①自宅などでできる日頃の備え  
(食料・飲料水の替え、家具転倒防止など)
- ②地域の人々とのつながりづくり
- ③災害に関する情報の収集（気象情報・災害時のノウハウなど）
- ④防災活動への参加

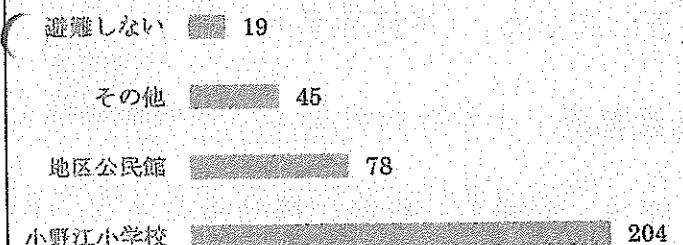
10. 各自治体からの避難情報は、5段階です。必ず避難してもらいたいとされるレベルはどれですか



11. そのレベル情報が出されたとき実際に避難しますか

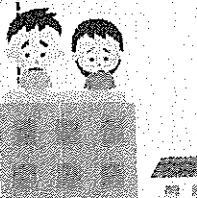


12. どこに避難しますか

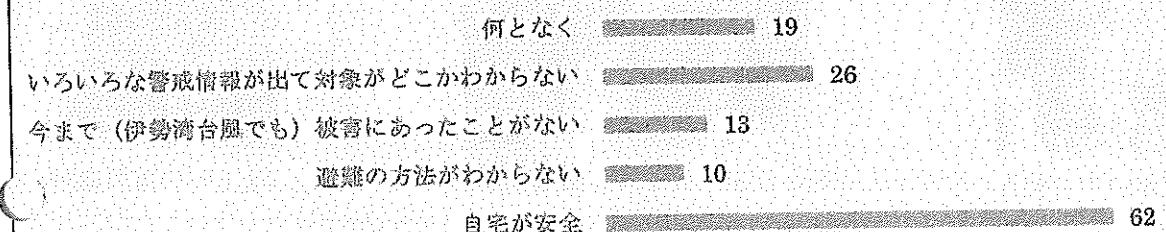


【その他の意見】

垂直避難2階、近くの高台、  
町外の知人・親戚の家、  
豊田小学校、中勢バイパス  
嬉野保健センター  
ホテルなど



13. 設問11で避難しない、自分で判断すると答えた方、それはどうしてですか



《アンケート集計を終えて》

今回のアンケートは、防災・減災についての意識や関心を持ってほしかったことです。ただアンケートが思ったほど集まらなかったことが残念でしたが、災害に対する意識を普段から持っている方が多かったこと、備え等、きちんとやってもらっている部分もあるということがわかりました。

防災活動への参加が少ないと地域行事等にも参加していない方が多かったこと、災害時に家族以外の人と助け合うことを考えた際に「地域の人」と防災の取り組みを行っていきたいとの回答が多かったことから、防災活動などの地域行事に、積極的に参加していただくことが、まず一番大切なのではないかと考えます。

災害によっても、住んでいる地域によっても、また災害が起きた際に必ずしも自宅にいるとは限りません。いつ、どんなときに、どんな災害が起こっても、落ち着いて、考え方、行動できるような訓練を、地域の皆さんとともにやっていきたいと考えています。

※アンケートの14項目 防災・減災訓練に関するご意見をたくさんいただきましたが、この紙面に全部を掲載することが難しいので、今後の住民自治協議会の防災・減災活動等の参考資料にさせていただきますことご了承ください。貴重なご意見ありがとうございました。